

プログラム

1日目 5月28日(土)

第2会場

9:00 ~ 10:30

35: 次世代型PT調査・政策評価手法の構築に向けた新技術

円山琢也(熊本大学)

35-01

BLEを活用した回遊行動把握の可能性に関する研究
中村典雅(名古屋大学)・薄井智貴・山本俊行・森川高行

35-02

スケジュールデータによる移動情報の精度検証
金森亮(名古屋大学)

35-03

人口流動統計データによるPT調査の小サンプルデータの補完に関する一考察
渋川剛史((株)福山コンサルタント)・森本章倫・池田大造・山下伸・吉田幸平

35-04

一般化座標を用いた歩行者の確率的空間選択
福山祥代(東京大学大学院)・羽藤英二

35-05

バス需要予測精度向上のためのバス停単位推計手法の開発
鷺津宏明(芝浦工業大学大学院)・田中寛朗・遠藤玲・秋山祐樹

35-06

札幌都心部におけるプローブパーソン調査を活用した自転車利用環境のデザイン
松田真宜((株)ドーコン)・山本都淳・宮崎貴雄・有村幹治

第3会場

9:00 ~ 12:15

30: 災害に向けた備え(地震・水害・風害・雪害・土砂災害など)

藤生慎(金沢大学)

30-01

洪水災害時のコミュニティバスを用いた避難計画に関する研究
奈良優(埼玉大学大学院)・久保田尚・小嶋文・大窪和明

30-02

集中豪雨下において帰宅を決断する通勤者の要因分析ー平成23年台風第15号を事例としてー
坂本淳(岐阜工業高等専門学校)・藤田素弘

30-03

Effect of Gradual Flooding and Congestion on Bus trip Patterns of Bus-Based Flood Evacuations
QAZI ASIF NAWAZ(埼玉大学大学院)・大窪和明・久保田尚

30-04

東海道新幹線途絶を想定した航空代替輸送の需要量推計と供給力拡大方策に関する基礎的研究
川瀬俊明(茨城大学大学院)・平田輝満

30-05

「生きる力」を育む防災教育の普及促進に向けた実践的研究
小野寺哲也(京都大学大学院工学研究科)・宮川愛由・藤井聡

30-06

北陸地域における災害イマジネーションの醸成に関する基礎的分析
小泉奏子(金沢大学)・中山晶一郎・藤生慎・高山純一

30-07

地域防災リーダー指向者の意識分析
今西桃子(愛媛大学大学院)・二神透・羽鳥剛史

30-08

避難意識と避難行動の地域比較分析ー東日本大震災被災地全域を対象としてー
森田哲夫(前橋工科大学)・今野成彰・塚田伸也・湯沢昭

30-09

平時の家庭に存在する買い置き品の災害時活用に関する分析ー金沢・東京を対象としてー
吉田裕実子(金沢大学大学院)・大澤脩司・藤生慎・高山純一・中山晶一郎・高山雄貴

30-10

震災時におけるドクターカー・ドクターヘリの到達可能圏域に関する研究
備後友貴(金沢大学大学院)・辰野肇・高山純一・藤生慎・中山晶一郎・高山雄貴

30-11

屋外落下物を考慮した地震災害時の避難経路の安全性の評価に関する基礎的研究
萩野光司(東京電機大学)・高田和幸・山下倫央・大原美保

30-12

防火樹木を用いた地震火災対策の評価に関する研究
二神透(愛媛大学防災情報研究センター)・國方祐希

第4会場

9:00 ~ 12:15

62: 土木計画学と観光科学

岡本直久(筑波大学)

62-01

既存統計を用いた訪日外国人の国内流動の把握に関する研究
大石礎((株)三菱総合研究所)・鈴木智之・新倉淳史・磯野文暁

62-02

訪日外国人旅行者の地区レベル訪問パターンの基礎分析
古屋秀樹(東洋大学)

62-03

ETC2.0プローブ情報による観光交通把握手法
鹿野島秀行(国土交通省国土技術政策研究所)・牧野浩志

62-04

自転車GPSデータを活用した観光戦略の立案
胡内健一(日本工営(株))・藤高勝己・上田透

62-05

時空間的近接関係を考慮した滞在行動の符号化に基づく移動履歴分析手法の研究
塚原元英(東京電力(株))・井上亮

62-06

「道の駅」の地域振興効果と運営状況の関係に関する一考察
松田泰明(国立研究開発法人土木研究所)・吉田智・柴田哲史

62-07

温泉街型観光地の屋外公共空間の魅力に関する試行的な調査および分析
笠間聡(国立研究開発法人土木研究所)・松田泰明

62-08

茨城県及び東京都の観光地に対する訪日中国人旅客の属性項目回答値を用いた知覚マップの表現と考察
大信一樹(東京理科大学大学院)・寺部慎太郎・康楠

62-09

北陸新幹線開業前後における観光行動分析～和倉温泉を対象として～
仕明祐人(金沢大学)・高山純一・中山晶一郎・藤生慎

62-10

世界遺産ブランドを考慮した観光需要推計に基づくレクリエーション価値の計測ー温暖化がもたらす世界遺産ブランドへの影響ー
森龍太(名城大学)・大野栄治・森杉雅史・佐尾博志・今井海里・山本誠也

62-11

AMMAに基づく観光圏域形成と持続可能性に関する基礎的考察
西井和夫(流通科学大学)・Goulias Konstandinos

第5会場

9:00 ~ 12:15

4: 総合交通政策とまちづくり

土井勉(大阪大学)

04-01

交通行動とインターネット利用との関係について
西堀泰英((公財)豊田都市交通研究所)・土井勉・白水靖郎・中矢昌希・安東直紀・石塚裕子

04-02

世代(出生コーホート)に着目した生成原単位の変化に関する要因分析
田中文彬(中央復建コンサルタンツ(株))・土井勉・石塚裕子・安東直紀・西堀泰英・白水靖郎・中矢昌希・立川太一

04-03

駅におけるデジタルサイネージと最新ICT技術活用による情報提供充実に関する考察
土屋樹一((株)JR西日本コミュニケーションズ)・西田純二・吉田龍一・白濱勝太

04-04

センシング技術の活用による駅等のスマートサービス導入可能性の検証
吉田龍一((株)社会システム総合研究所)・森本哲郎・西田純二・土屋樹一・横山輝明・秋山豊和

04-05

持続可能な都市構造の構築に向けた公共交通の評価プロセスに関する実務的研究
阿部正太郎((株)建設技術研究所)・高橋富美・志茂英知・竹林弘晃・阿江良朗・若間康弘

04-06

交通計画・交通運営におけるIoT/M2Mセンシング技術の活用事例と今後の展望
西田純二((株)社会システム総合研究所)・森本哲郎・大田香織・三島あい・上善恒雄

04-07

商店街活性化をめざした実践的まちづくり支援のあり方に関する一考察
樋口一雄((株)かんこう技術本部計画部)・尾崎友彦・本田豊・後藤正明

04-08

自治体主体によるコミュニティバスの活性化の可能性と課題
辻堂史子((株)シティプランニング)・後藤正明・大庭哲治・中川大・松中亮治・酒井貴弘

04-09

バス乗り継ぎ情報の提供による公共交通利用促進の取り組み
市岡隆((株)社会システム総合研究所)・谷口祐二・若間康弘・西田純二

04-10

バス停アクセス距離と人口分布を考慮したバス需要推計手法の提案
田中寛朗(芝浦工業大学大学院)・遠藤玲・秋山祐樹

04-11

運転者の生体信号解析による安全運転支援のための状態推定
森本哲郎((株)社会システム総合研究所)・戸田和宏・堀翔太・上善恒雄

04-12

安全運転支援のためのウェアラブルセンサと車載センサによるデータ収集システムの構築
井村龍哉((株)社会システム総合研究所)・森本哲郎・松本浩之・西田純二・鶴鉄雄・上善恒雄

第6会場

9:00 ~ 10:30

50：道路上のコミュニケーションと優先配慮行動

谷口綾子(筑波大学大学院)

50-01

自転車走行空間の導入が歩行者意識に及ぼす影響に関する研究
中山昂彦(京都大学大学院)・宮川愛由・藤井聡

50-02

Gap Acceptance Behavior of Turning Vehicle at Crosswalk Considering Pavement Design Type
IASMIN HASINA(埼玉大学大学院)・小嶋文・久保田尚

50-03

無信号横断歩道における歩車間コミュニケーション——歩行者が行う合図と運転者の譲り意図の認知について——
矢野伸裕(科学警察研究所)・森健二・横関俊也・萩田賢司

50-04

無信号横断歩道の譲合行動における歩車間の感情利得の差異に関する研究
田邊淳一郎(筑波大学)・谷口綾子・井料美帆・小嶋文・宮川愛由

50-05

無信号横断歩道における車両の歩行者回避挙動特性分析
井料美帆(東京大学)・谷口綾子

第7会場

9:00 ~ 10:30

58：自転車の文化・教育政策

宇佐美誠史(岩手県立大学)

58-01

高齢者による電動アシスト自転車事故発生要因の基礎的分析
村田直人(東京工業大学)・鈴木美緒・屋井鉄雄

58-02

自転車のルール遵守意識と教育啓発内容の有効性
古倉宗治((株)三井住友トラスト基礎研究所)・大森宣暁・佐藤利明・吉川泰生

58-03

運転免許非保有者の交通規則・交通マナーの知識量に関する調査研究—高専生を事例に—
山岡俊一(呉工業高等専門学校)・坂本淳・野田宏治・佐賀野健

58-04

中学・高校生の自転車レーン利用状況と将来整備への要望—山口県宇部市におけるアンケート調査—
村上ひとみ(山口大学大学院)・近乗ひかる

第9会場

9:00 ~ 12:15

11：行動モデルの展開—理論と応用—

浦田淳司(神戸大学大学院)

11-01

都市間高速道路における長時間休憩に対応したマクロ休憩行動モデルの構築
平井章一((株)高速道路総合技術研究所)・Xing Jian・堀口良太・宇野伸宏

- 11-02
Disaggregate modeling of vehicle-miles traveled: International comparison with the consideration of rounding effect
壇辻貴生(東京工業大学大学院)・Fernandez Antolin Anna・de Lapparent Matthieu・Bierlaire Michel
- 11-03
災害避難時の動的リスク認知とその異質性の影響評価
浦田淳司(神戸大学大学院)・Pel Adam
- 11-04
仮想環境下の実験におけるリスク回避行動の観測のための手法の検討
藤原龍(神戸大学大学院)・三角耕太・井料隆雅
- 11-05
群衆行動のモデル化：東日本大震災の避難事例によるケーススタディ
JI JUN(京都大学大学院)・Jan-Dirk Schmöcker・Prawira Fajarindra Belgiawan・山崎浩気・宇野伸宏
- 11-06
余暇活動の行動モデル既往研究レビュー—社会的相互作用の導入に向けて—
片山元暉(東京大学大学院)・トロンコソ パラディ ジアンカルロス・高見淳史
- 11-08
消費者行動と商業施設立地の市場的相互作用と非市場的相互作用のモデル分析
西川文人(広島大学大学院)・力石真・瀬谷創・藤原章正・張峻屹
- 11-09
指向の偏在を考慮した交通機関選択モデル
大関正博(東北大学)・奥村誠・山口裕通
- 11-10
首都圏鉄道通勤者を対象としたアクティビティモデルの構築
亀谷淳平(東京工業大学大学院)・福田大輔

第10会場

9:00 ~ 12:15

19: ラウンドアバウトの計画・設計・運用

鈴木弘司(名古屋工業大学大学院)

19-01

UAVを用いたラウンドアバウトの車両挙動調査

吉岡慶祐(日本大学理工学部)・中村英樹・下川澄雄・森田緯之・阿部義典

19-02

冬期条件下のラウンドアバウトの車間パラメーターの実測

宗広一徳(国立研究開発法人土木研究所)・高田哲哉・石田樹

19-03

ラウンドアバウトにおける歩行者挙動および車両交錯危険性の分析

安田宗一郎(名古屋工業大学大学院)・鈴木弘司

19-04

ラウンドアバウトの交通容量推定式の海外比較からみる我が国での検討課題

渡瀬貴明(日本大学大学院)・下川澄雄・吉岡慶祐・森田緯之

19-05

大型車を考慮したラウンドアバウトの交通容量に関する考察

河本直志(国土交通省国土技術政策総合研究所)・今田勝昭・木村泰・上野朋弥・高宮進

19-06

交通シミュレータを用いたラウンドアバウト流入交通容量のための大型車の乗用車換算係数推定

康楠(東京理科大学)・後藤梓・中村英樹・真島君騎

19-07

糸満ロータリー交差点のラウンドアバウト社会実験に関する報告

久高隆太郎(沖縄県南部土木事務所)・玉城守克・神戸信人・蔵下一幸・木村和夫

19-08

自動車専用道路のインターチェンジへのラウンドアバウトの導入検討

日下雅史(国土交通省中国地方整備局)・山本俊彦・山崎彰・神戸信人・蔵下一幸・西嶋崇氏

19-09

焼津市におけるラウンドアバウトの展開に向けた取組み

藤岡亮文((株)オリエンタルコンサルタンツ)・白石雅治・村松寿馬・泉典宏・米山喜之

19-10

ラウンドアバウトの除雪作業におけるエプロン端部形状の影響に関する検討

高本敏志(国立研究開発法人土木研究所)・佐藤信吾・牧野正敏

19-11

ラウンドアバウトにおける段差を設けたエプロン構造の考察

今田勝昭(阪神高速道路(株))・河本直志・木村泰・上野朋弥・高宮進

第11会場

9:00 ~ 12:15

6: 土木計画実務における三次元モデルの活用可能性

秀島栄三(名古屋工業大学大学院)

06-01

3次元可視化による公共空間の管理に関する研究 —道路地下インフラの立体的把握—
山崎俊夫(函館工業高等専門学校)・佐藤侑樹

06-02

CIMを活用した地下設備の浸水解析
伊佐治拓人(名古屋工業大学)・小林佑大・秀島栄三

06-03

3Dプロダクトモデルを利用した設計効率化の検討
藤澤泰雄(八千代エンジニアリング(株))

06-04

CIM導入に向けたモデル詳細度のあり方について
見玉直樹((一財)日本建設情報総合センター)・小路泰広・影山輝彰

06-05

ICTを活用した業務支援ツールによる維持管理業務のプロセス改善
馬越正純((株)オリエンタルコンサルタンツ)・安藤誠

06-07

CIM導入ガイドラインの検討状況
川島宏人((一財)日本建設情報総合センター)・影山輝明・見玉直樹・小路泰広

06-08

土木計画学に関連するCIM関係の国際標準化および海外の動向
矢吹信喜(大阪大学大学院)

06-09

オープンデータを活用した都市モデル構築の現状と課題
藤原達也(産学官CIM・GIS研究会)・零石和利・赤淵明寛・時永洋一・木下大也・重清祐之・二瓶忠宏

06-10

自転車通行空間計画への三次元モデルの活用可能性について
小路泰広(日本建設情報総合センター)

第12会場

9:00 ~ 12:15

18: 地方における空間・生活・QOL

力石真(広島大学大学院)

18-01

乗用車の保有と利用変化に関するパネルデータ分析
内山直浩((株)公共計画研究所)・今西芳一・黒瀬雄亮・浜口和也

18-02

全国消費実態調査からみた自動車保有・利用動向の長期変化
吉本隼(広島大学大学院)・張峻屹・力石真・瀬谷創・藤原章正

18-03

日本における自動車保有・利用とアクセシビリティに関する基礎的研究
トロンソ バラディ ジアンカルロス(東京大学)・高見淳史・原田昇

18-04

ガソリンスタンドの経営収支と需要を考慮した存続可能性に関する研究
大山倫正(筑波大学)・石田東生・岡本直久

18-05

交通行動と健康診断データ・心的傾向の関連分析—神奈川県大和市職員を対象として—
佐々木洋典(筑波大学大学院)・藤本宣・谷口綾子・中原慎二・市川政雄

18-06

大都市から地方への移住可能性：ライフドメイン間の関連性を取り入れた行動変容分析
張峻屹(広島大学大学院)・田中暢人・Xiong Yubing・Jiang Ying・大森宣暁・谷口綾子

18-07

都市内最適機能配置モデルを用いたコンパクトシティ施策の有効性の検討
磯野昂士(東北大学)・奥村誠

18-08

多様な自己選択を取り入れた市民生活行動分析
Xiong Yubing(広島大学大学院)・張峻屹

18-09

トリップチェーンに着目した買い物目的地の選択行動の分析
寺山一輝(石川工業高等専門学校)・小谷通泰・山中智仁

18-10

住環境評価における選好と実感の差異に関する基礎的分析

高野剛志(大日本コンサルタント(株))・森田紘圭・清水大夢・加藤博和・杉本賢二・林良嗣

18-11

地方都市における生活時間を考慮した健康活動促進に関する分析

奥嶋政嗣(徳島大学)

18-12

大都市圏及び地方圏都市における住宅地タイプと交通行動特性の変化

呂田子(東京工業大学大学院)・中道久美子・花岡伸也

18-13

サービスへのアクセシビリティに基づく活動機会の大きさの評価モデル

荒賀嗣人(神戸大学大学院)・喜多秀行・四辻裕文

18-14

交通サービス水準が活動機会に及ぼす影響に関する実証分析

薦田悟(神戸大学大学院)・喜多秀行・四辻裕文

18-15

居住・就業環境が個人の生活行動と健康・創発・幸福に与える影響の分析

森田紘圭(大日本コンサルタント(株))・稲永哲・青木英輔・村山顕人・藤森幹人・名畑恵・延藤安弘

第1会場

10:45 ~ 12:15

公共政策デザインコンペ

ナミイタスタイル -大槌町浪板地区における海岸再生に向けた地域ブランディング-

高柳誠也(東京大学)

都市の断層をとらえる ~都市デザインを通じた社会的包摂の試み~

川辺成美・青木菜茹・魚見航大・高橋優衣奈・立花桃子・田辺竜基・鳥越大祐・中村花菜・中村拓弥・中村亮介・早志颯亮・疋田真唯・福田誠貴・福本賢・横山徹・柳井真衣子(龍谷大学)

首都圏バックアップ機能と市電ループ化による札幌市都心部の活性化

早川真未・宮永晋平・小澤春貴・恒川和久・村上遼・安保修人・作中祐介・中川修平(北海道大学)

遊覧市電による札幌市中心部の観光活性化

河向隆志・濱田那津子・阿部麻友子・梅原悠輔・柴原貴(北海道大学)

MyCityForecast ~あなたのまちの未来予報~

長谷川瑠子(東京大学)

温泉地を起点とした『まちあるき観光ツール』

鈴木千春・五十嵐諒一・日下瑞希・茂木祐佳・菊池真澄(福島大学)

魅力を照らせつちうライト ~土浦市中心部活性化計画~

川邊晃大・久保田彩加・小出拓也・星野萌々子・RIM ER-RBIB(筑波大学)

くらす・まもる・たすけあう -学生が担う空き町家の活用-

濱村正浩・高杉三四郎・桑原拓大・林田南実・鷲尾龍之介・稲垣太朗(立命館大学)

松山中心市街地における自転車交通計画

北川健・小倉晃一・青山恒佳・今西桃子(愛媛大学)

びわこ文化ゾーンの活用によるにぎわいの創出

高倉功・高嶋望都・田平優太・屋地皓平(立命館大学)

城下町の再生計画

木下優貴・阿部まり・黒島大樹・朱豊・川崎誠登・水野剛志(京都大学)

遊休不動産を有給不動産に。 -岐阜市中心部におけるリノベーションまちづくり-

川口直秀・鈴木希・佐藤多恵・Nadia Nurlaila・牧野広誉(岐阜大学)

セグウェイを用いた路上のコミュニケーションを活性化するための交通安全活動プログラム

森田尚実・山下浩一郎(国士舘大学)・檜垣悠斗・山下浩一郎・齋藤幹貴・釘井里紗子・五十嵐一馬・渡部拓大・大塚純(日本大学)

第2会場

10:45 ~ 14:45

23: 道路交通データの収集・分析の新たな展開

橋本浩良(国土交通省国土技術政策総合研究所)

23-01

ETC車載器を用いた調査手法による車両流動等の分析に関する一考察

城所貴之((株)オリエンタルコンサルタンツ)・柳昌吾・小木曾俊夫・牧野浩志・岩本喜洋

23-02

携帯電話網の運用データを用いた人口流動統計から算出した自動車OD量と道路交通センサスとの比較分析
—道路交通分野へのモバイル空間統計の適用可能性—
福手亜弥(NTTドコモ)・今井龍一・池田大造・永田智大・金田穂高・重高浩一・鳥海大輔・廣川和希

23-03

リンク旅行時間の観測値を活用した動的OD交通量推定モデル
小野剛史(岐阜大学大学院)・倉内文孝・杉浦聡志

23-04

ETC2.0プローブ情報から得られる経路データを利用した道路の利用特性把握
末成浩嗣(国土技術政策総合研究所道路研究室)・田中良寛・橋本浩良・高宮進

23-05

道路の旅行時間信頼性指標値の推計式の構築
齋藤貴賢(国土交通省国土技術政策総合研究所)・橋本浩良・小林寛・高宮進

23-06

道路プローブデータを用いた渋滞要因分析
藤井涼(日本工営(株))・渡部康祐・森賢二・塚原浩司・草野裕一

23-07

渋滞箇所の利用交通特性を踏まえた定量的なTDM施策の立案手法の提案
五十嵐達哉((株)建設技術研究所)・関谷浩孝・仲田田・岩館慶多・野見山尚志・小澤俊博・梶原康至

23-08

プローブと経路検索条件データの融合による観光・商業ストック効果の分析
梶原康至((株)ナビタイムジャパン)・小竹輝幸・太田恒平

23-09

ETC2.0プローブデータを活用したトンネル内急カーブ区間における注意喚起カラー舗装の効果検証
川原純一(首都高速道路(株))・遠藤学史・角田征・田中淳・松井祐樹・金子太郎

23-10

バス運行管理システムの開発と利用者分析
白濱勝太(大阪電気通信大学大学院)・森本哲郎・上善恒雄・浅尾啓明・西田純二

23-11

路線バスの旅行時間信頼性とその影響要因に関する基礎的研究
折部雄太(広島大学大学院)・力石真・瀬谷創・藤原章正・張峻屹

第6会場

10:45～12:15

45：おでかけ機会を創出する地域公共交通の課題と可能性

吉田樹(福島大学)

45-01

郊外の地域公共交通の再編に関する検討
大室成央

45-02

路線バス事業者における交通系ICカードデータの利用意向と路線バスの利用変動分析
角野惇(大阪大学大学院)・猪井博登・山室良徳・田中徳人・館秀央・土井健司

45-03

中山間地における高齢者の楽しみと移動手段に関する分析
樋口恵一((公財)豊田都市交通研究所)・向井希宏・福本雅之・安藤良輔

45-04

地域運営組織の組織化と住民主体によるおでかけの足の確保のプロセスに関する研究
若菜千穂(NPO法人いわて地域づくり支援センター)

第7会場

10:45～12:15

54：自転車通行にまつわる道路環境整備の最新の動向と課題

稲垣具志(日本大学)

54-01

自転車プローブデータの収集と道路事業への活用
渡部康祐(日本工営(株))・藤井涼・森賢二・塚原浩司・草野裕一

54-02

ドライビングシミュレータを用いた信号交差点左折時の自転車安全対策の評価実験
永松啓伍(徳島大学大学院)・山中英生・溝口諒

54-03

自転車レーンにおける逆走警告の効果分析
山中英生(徳島大学大学院)・竹平誠治・道工敏央・池田典弘

54-04

狭幅員な生活道路における歩行者・自転車・車の交通改善と事前事後評価—水戸市道千波2号線におけるケーススタディー
本田慎弥(茨城大学)・金利昭

54-05

狭幅員二車線道路における自転車の危険回避行動発生予測モデルの構築
木梨真知子(佐賀大学)・阪口亮太・清田勝

第8会場

10:45 ~ 12:15

SS1: インフラのストック効果は計測可能か

小池淳司(神戸大学大学院)

小池淳司(神戸大学大学院市民工学科)
近藤洋介(国土交通省総合政策局)
伊藤裕文(兵庫県県土整備部)
門間俊幸(兵庫県県土整備部)
中田諒(阪神高速道路(株))

第1会場

13:15 ~ 14:45

SS13: 計画系からの災害対応・復旧・復興時の支援と災害調査

畑山満則(京都大学)

照本清峰(関西学院大学)
松田曜子(関西学院大学)
奥村誠(東北大学)
柿本竜治(熊本大学)
高木朗義(岐阜大学)
畑山満則(京都大学)

第3会場

13:15 ~ 16:30

20: 大規模災害時における被災者支援や地域経済復興を目指した交通・物流機能継続マネジメントの現下の課題と今後の展開

小野憲司(京都大学)

20-01

大規模災害に備えた広域的で効果的、効率的な災害時物流の実現に向けた今後の政策展開のあり方
小野憲司(京都大学防災研究所)

20-02

東北地方における大規模災害時の広域連携による港湾機能継続に向けた取組
川村浩(国土交通省東北地方整備局)・入江伸明・山岡潮・水野正博・赤倉康寛・小野憲司

20-03

北海道太平洋側港湾における広域港湾BCP
田中淳((一社)寒地港湾技術研究センター)・菊地隆一・青野奨・早川篤・早川哲也・平澤充成・岸邦宏

20-04

被災した港湾における効率的な復旧計画策定ツールの開発
佐々木信和(パシフィックコンサルタンツ(株))・中野晋

20-05

非被災地域における産業活動への影響に関する一考察 ~物流センサスの活用に向けて~
柴田裕基(国土交通省総合政策局)・若林義尚・峯猛・清水真人・大原みれい

20-06

南海トラフ巨大地震における孤立可能性集落の負傷者数推計と搬送方策の検討
石原凌河(龍谷大学政策学部政策学科)・坪井壘太郎・照本清峰

20-07

A transport resource planning model for synchronizing relief flows at a relief hub for minimizing non-food relief inventory
Rubel Das(東北大学)・奥村誠

20-08

大規模災害時における避難所への支援物資供給とそのロジスティクスのパターン
伊藤秀行((株)ピーアイ物流企画減災ロジスティクス研究所)・Wisetjindawat Wisinee・横松宗太

20-09

Warehouse Location Determination for Humanitarian Relief Distribution in Nepal
MAHARJAN RAJALI(東京工業大学大学院)・花岡伸也

20-10

大規模災害時の緊急物資等支援船の船型及び対応港湾施設の必要諸元
赤倉康寛(国土交通省国土技術政策総合研究所)・小野憲司

20-11

ビジネスインパクト分析の手法を用いた災害時船舶活用マニュアルの策定方策に関する研究
中尾健良(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))・井上慶司・小野憲司

20-12

緊急支援物資輸送(ERL)シミュレーションに関する基礎的検討
熊谷兼太郎(京都大学)・小野憲司

第4会場

13:15 ~ 14:45

57:クルーズ船をもてなす港・まち・地域づくり

高田和幸(東京電機大学)

57-01

金沢港におけるクルーズ船誘致の取り組み
久保光夫(石川県商工労働部港湾活用推進室)・藤生慎・高山純一・中山晶一郎

57-02

加賀友禅大使のクルーズ客へのおもてなし
鶴賀雄子(金沢市加賀友禅プロモーションマネージャー)・萩原扶未子・藤生慎・高山純一・中山晶一郎

57-03

クルーズ客の観光行動分析 ～カーネル密度推定を用いた検討～
松田耕司(金沢大学)・向井智哉・藤生慎・大澤脩司・中山晶一郎・高山純一・寒河江雅彦・鶴田靖人

57-04

オプション・ツアーバスの移動円滑性に関する調査・分析
宮内弘太(東京電機大学大学院)・高田和幸

57-05

外国人観光客の訪日時ニーズに関する研究-テキストマイニング技術による海外における日本観光情報の分析-
小橋川嘉樹(金沢大学大学院/ (株)電通)・藤生慎・高山純一・中山晶一郎

57-06

日本発着アジア近海航路を対象としたクルーズツアーの潜在的な需要分析
川崎智也(日本大学)・小更涼太・轟朝幸・井口賢人

第5会場

13:15 ~ 16:30

31:地域公共交通の計画技術

喜多秀行(神戸大学大学院)

31-01

救急搬送時間から見た大都市近郊地域における複数病院施設の立地適正化に関する定量的検証
白柳博章(奈良県)・北村幸定

31-02

地方都市圏の特急列車が有するオプション価値に関する研究
奥田大樹((公財)鉄道総合技術研究所)・深澤紀子・松本涼佑

31-03

バス路線網再編後の利用意向を把握するためのデプス・インタビュー調査手法の可能性
福田有希(社会システム(株))・金利昭

31-04

バス経路探索システムのログデータを用いた鳥取市の交通特性分析
木下礼央(鳥取大学大学院)・桑野将司・香川喬之・福山敬・谷本圭志・川村尚生・菅原一孔

31-05

コミュニティバスの相互連携による生活交通の確保方策に関する実証分析
岸野啓一(岸野都市交通計画コンサルタント(株))・坂本圭至朗・栗山忠昭

31-06

パルスタイムテーブルシステムを導入したバス交通の費用に関する研究
松岡薫(大阪大学工学部)・猪井博登・土井健司

31-07

パッケージサービスとしての公共交通の利用に関する分析
谷本圭志(鳥取大学大学院)・立石萌香・天野圭子

31-08

路線バスの利便性の指標化に関する検討～金沢都市圏を対象として～
小池光右(金沢大学)・中山晶一郎・高山純一・藤生慎

31-09

コミュニティバスの導入と運行継続の合理的基準設定に関するモデル分析
溝上章志(熊本大学大学院)・尾山賢太・川口充洋

31-10

活動機会に着目した公共交通サービス選択のための規範モデル
辻皓平(神戸大学大学院)・喜多秀行・薦田悟・四辻裕文

第6会場

13:15 ~ 14:45

44：生活道路・通学路

寺内義典(国土館大学)

44-01

双方方向通行での狭窄部における減速状況と交通量に関する研究

大橋幸子(国土技術政策総合研究所)・川瀬晴香・高宮進

44-02

形状の違いによるハンプの速度抑制効果の比較

川瀬晴香(国土交通省国土技術政策総合研究所)・大橋幸子・高宮進

44-03

生活道路に適用可能なライジングボラードの開発に関する研究

塩田啓介(埼玉大学)・小嶋文・久保田尚

44-05

通学路の安全対策に対して地域で取り組む検討プロセスの提案—愛知県犬山市を事例に—

磯部友彦(中部大学)

44-06

日常および災害の場面を想定した中学生による通学路点検の取り組み

曾我宣之(岐阜大学)・大野沙知子・加藤十良・倉内文孝

第7会場

13:15 ~ 14:45

55：自転車大国日本における自転車政策とその評価を考える

鈴木美緒(東京工業大学)

55-01

サイクリングロードの現状および計画に向けた一試論

矢澤拓也((株)オリエンタルコンサルタンツ)・金利昭

55-02

細街路における自転車指導帯ネットワークの整備効果—金沢市まちなか地区—

小島拓郎(徳島大学大学院)・山中英生・三国成子・森万由子

55-03

鉄道端末交通としての交通手段選択行動を考慮した自転車通行環境整備の優先順位に関する検討 —滋賀県大津・南部地域を対象として—

小川圭一(立命館大学)

55-04

スマートフォンによる経路調査を活用した自転車交通量推計に関する一考察

上野朋弥(国土交通省国土技術政策総合研究所)・今田勝昭・河本直志・木村泰・高宮進

55-05

フル電動自転車と既存交通モードの親和性に関する研究

井村公一(埼玉大学大学院)・小嶋文・久保田尚

第8会場

13:15 ~ 16:30

61：道路の維持管理と信頼性

中山晶一郎(金沢大学)

61-01

複数管理者による道路ネットワークにおける防災対策の優先度の検討

鈴木春菜(山口大学大学院)・大窪和明

61-02

自然災害による孤立集落発生防止のためのリンク信頼度推定の試み

藤田衛(名城大学大学院)・若林拓史・長江貴弘

61-03

非常時における緊急輸送道路ネットワークの連結性解析

柴瀬憲治(金沢大学大学院)・大澤脩司・中山晶一郎・藤生慎・高山純一・高山雄貴

61-04

複数経路の確保を前提とした耐震化費用を最小とする緊急輸送道路整備計画

杉浦聡志(岐阜大学工学部社会基盤工学科)・倉内文孝・高木朗義

61-05

時間信頼性と連結信頼性を統合した道路評価手法の開発・改良—石川県道路ネットワークを対象として—

大澤脩司(金沢大学大学院)・中山晶一郎・高山純一・藤生慎

61-06

福山市における道路橋の点検・維持管理の実態と課題

法堂一成(福山市立大学大学院)・渡邊一成

61-07

橋梁の劣化速度に影響を与える環境要因分析

南貴大(金沢大学)・藤生慎・中山晶一朗・高山純一・高山雄貴

61-08

ネパール国シンズリ道路における維持管理体制の構築

坂部英孝((独)国際協力機構)・竹内博史・恒岡伸幸・新開弘毅・鳥生昌宏

61-09

道路インフラの評価手法に関する基礎的分析～空撮画像から構築した3Dモデルを用いて～

三宅寛之(金沢大学)・中山晶一朗・藤生慎

第9会場

13:15～14:45

46：離散選択モデル新時代

柳沼秀樹(東京大学大学院)

46-01

ゲーム論的均衡モデルと構造推定アプローチに関するレビュー

柳沼秀樹(東京大学大学院)

46-02

ドライバー間の相互作用を考慮した二次元車両挙動モデルの構築

庄司惟(東京大学大学院工学系研究科)・北澤俊彦・柳沼秀樹

46-03

運送管理者とドライバーとの相互作用を取り入れた高速道路経路選択行動分析

Jiang Ying(広島大学大学院)・張峻屹・瀬谷創・力石真

46-04

空間競争に関する離散選択モデルーガソリンスタンドの撤退行動の実証分析ー

瀬谷創(広島大学)・丸田雅晴・力石真・藤原章正・張峻屹

46-05

実験的アプローチに基づく選好表明負荷の推定と選好誘出メカニズムの影響分析

原祐輔(東北大学大学院)

第10会場

13:15～16:30

5：道路の階層区分を考慮した交通性能照査手法の提案

下川澄雄(日本大学)

05-01

わが国の都市間旅行時間に関する実態分析

野平勝((一財)国土技術研究センター)・下川澄雄・吉岡慶祐・福井哲平

05-02

運転者が認識する遅延ストレスと事故リスクに着目した道路の交通性能指標

渡邊友崇(神戸大学大学院)・喜多秀行・松村健志・四辻裕文

05-03

平地部において中間速度層を実現させるための道路構造の提案

小山田直弥(日本大学大学院)・下川澄雄・森田緯之・吉岡慶祐・瀬戸暢浩

05-04

道路ネットワークの機能階層化のための道路区間構造要件に関する安全性評価

渡部数樹((株)オリエンタルコンサルタンツ)・中村英樹

05-05

商用車プローブデータを用いた大型車の登坂性能に関する実証的研究

野中康弘((株)道路計画)・石田貴志・大口敬・三浦嘉子

05-06

都市高速道路における大型車の交通容量への影響に関する分析

遠藤学史(首都高速道路(株))・梅田祥吾・田中淳

05-07

拠点配置条件に応じた道路ネットワーク機能階層構成評価のケーススタディ

後藤梓(名古屋大学大学院)・中村英樹

05-08

交通性能照査のためのトリップ長の違いを考慮した交通量変動の実態分析

山本真誉(東京理科大学大学院)・寺部慎太郎・葛西誠・康楠

05-09

プローブデータによる車両移動経路からみた道路の階層性の評価

浜岡秀勝(秋田大学)・楊柳・内海泰輔・下川澄雄

05-10

既存道路ネットワークの階層化を実現するための道路状況分析と改善策の検討

高橋健一(三井共同建設コンサルタント(株))・阿部義典・石村佳之・柳沢敬司

05-11

道路機能の階層性を考慮した今後の道路整備に関するケーススタディ

立松秀樹((株)オリエンタルコンサルタンツ)・泉典宏・岩田明・北村篤泰・後藤梓・中村英樹・島村喜一

05-12

道路の階層化を取り掛かりとした中心市街地の活性化方策

平井正英(伊豆市建設部都市計画課)・松木正一郎・山川英一・島袋哲・吉永智広

第11会場

13:15 ~ 14:45

SS9: 土木計画実務における三次元モデルの活用可能性

小路泰広(日本建設情報総合センター(JACIC))

小路泰広(日本建設情報総合センター(JACIC))

小林一郎(熊本大学)

矢吹信喜(大阪大学大学院)

秀島栄三(名古屋工業大学大学院)

第12会場

13:15 ~ 14:45

1: 高度道路交通システム

松本修一(文教大学)

01-01

Webナビゲーションと無線通信技術による地域発ITSモデル

森田均(長崎県立大学)・松坂勲・山口泰生・酒井寿満夫・曾理恵子

01-02

サグ部における先々行車両加減速情報提供の渋滞緩和効果

松本修一(文教大学)・櫻井宏樹・大門樹

01-03

プローブデータやビデオ観測データを組み合わせた渋滞要因分析

田中良寛(国土交通省国土技術政策総合研究所)・橋本浩良・末成浩嗣・高宮進

01-04

大規模自動車運転センシングデータ基盤の構築

上善恒雄(大阪電気通信大学)・森本哲郎・西田純二・秋山豊和

01-05

ETC2.0車両運行管理支援サービスに関する社会実験について

大竹岳(国土交通省国土技術政策総合研究所)・松田奈緒子・鹿谷征生・牧野浩志

01-06

The Development of Robust Real-time Crash Prediction Models with Bayesian Network

Roy Ananya(Tokyo Institute of Technology)・Muromachi Yasunori

01-07

交通流シミュレータを用いた自律型自動運転自動車の社会受容性の分析

工保淳也(金沢大学大学院)・高山純一・中山晶一郎・藤生慎・高山雄貴

01-08

重量情報を含む大型車両のプローブ情報の活用に関する検討

玉田和也(国土交通省国土技術政策総合研究所)・築地貴裕・鈴木彰一・大嶋一範・牧野浩志

第1会場

15:00 ~ 16:30

SS10: ナショナルレジリエンスの具現化

浜田誠也(一般財団法人 道路新産業開発機構)

玉岡秀敏(パシフィックコンサルタンツ(株))

笠井巖祐((株)建設技術研究所)

馬越正純((株)オリエンタルコンサルタンツ)

湖上隆也((株)熊谷組)

大西康弘((株)オリエンタルコンサルタンツ)

石田有三(大成建設(株))

後藤秀典((株)オリエンタルコンサルタンツ)

近藤浩治((株)オリエンタルコンサルタンツ)

鈴木達也(日本工営(株))

第2会場

15:00 ~ 18:45

48: 常時観測データを活用した道路ネットワーク解析とマネジメント手法

井料隆雅(神戸大学)

48-01

長期間蓄積された交通流データを用いた交通容量変動の空間分布の可視化

川上航(神戸大学大学院)・村上友基・中田諒・井料隆雅

48-02

対向車線の車両観測による交通状態のモニタリング手法に関する研究

河合克哉(三菱電機(株))・伊川雅彦・竹之内篤・桑原雅夫

48-03

プローブカーデータを用いたリンク途絶が交通ネットワークに及ぼす影響の経時的分析

嶋本寛(宮崎大学)・八尋久志

48-04

車両軌跡のみを用いた突発事象発生時の旅行時間予測

関塚貴一(東北大学大学院)・三谷卓摩・川崎洋輔・益田卓朗・永井慎一・桑原雅夫

48-05

移動体データのみを用いた交通状態推定手法の研究

竹之内篤(東北大学大学院)・桑原雅夫

48-06

入力データの確率変動を考慮した交通状態推定 —Variational Theoryに基づいた解析と検証—

高安杏奈(東北大学博士課程前期)・原祐輔・桑原雅夫

48-07

移動軌跡情報に基づく時間構造化ネットワーク上の交通配分

大山雄己(東京大学)・羽藤英二

48-08

常時観測データを用いた道路ネットワークの移動時間分布の推定に関する研究

内田賢悦(北海道大学大学院)・峪龍一・山田雄太・加藤哲平

48-09

A cluster analysis of variations of Macroscopic Fundamental Diagrams: A case study in Tokyo metropolitan areas

Le Thi Thuong(東京大学大学院)・佐津川功季・和田健太郎・大口敬・井料美帆

第4会場

15:00 ~ 16:30

8: 空間経済分析

石倉智樹(首都大学東京)

08-01

CUEモデルにおける立地均衡の実証性に関する研究

山本浩道(神戸大学大学院工学研究科)・小池淳司・友國純志

08-02

都市鉄道整備における費用負担割合検討のための応用都市経済モデルによる帰着便益の計測に関する研究

奥ノ坊直樹(社会システム(株))・山下良久・岩倉成志・白井貴士・堀真大

08-03

全国47都道府県間動的応用一般均衡モデルによる製油所被災の経済被害推計

山崎雅人(名古屋大学)・小池淳司・曾根好徳

08-04

SCGEモデルを用いた東海道新幹線・東名名神高速道路の便益計測

武藤慎一(山梨大学大学院)・森杉壽芳・DUNG VU MANH

08-05

中間投入構造を明示した小規模多地域応用一般均衡モデルの構築

片山慎太郎((一社)システム科学研究所)・小池淳司・佐藤啓輔・片山慎太郎

08-06

大都市圏交通整備評価のための空間的応用一般均衡分析

吉川光志(首都大学東京)・石倉智樹

第6会場

15:00 ~ 16:30

3: ニューモビリティサービス

山本俊行(名古屋大学)

03-01

カーシェアリングと自動車保有率の変化: カナダ・バンクーバーの事例

生津路子(University of British Columbia)・Dowlatabadi Hadi

03-02

自動運転車によるシェアカーの普及に関する研究

山本真之((株)デンソー)・梶大介・服部佑哉・山本俊行・玉田正樹・藤垣洋平

03-03

タクシー配車データを用いたリアルタイムデマンド交通システムの実用性評価

落合純一(産業技術総合研究所)・金森亮・松島裕康・野田五十樹・中島秀之

03-04

アクティビティパターンを与件としたライドシェア車両の最適割り当て問題

愛甲聡美(東京工業大学大学院)・板橋遼・瀬尾亨・日下部貴彦・朝倉康夫

03-05

新たな交通モード適用におけるアダプテーションモデル ～京都大学バイクシェアリングシステムをケーススタディとして～

Cen Zhang(京都大学大学院)・Schmöcker Jan-Dirk・中村俊之

03-06

ベクトル自己回帰モデルによるサイクルシェアリングサービス利用動態の時系列分析

長谷川裕修(秋田工業高等専門学校)・千田真吾・松田真直・有村幹治

第7会場

15:00～16:30

SS3：安全で快適な自転車利用環境創出の促進—提言からガイドラインへ—

屋井鉄雄(東京工業大学大学院)

酒井洋一(国交省道路局環境安全課)

勝又憲彦(警察庁交通局交通規制課)

久保田尚(埼玉大学)

山中英生(徳島大学)

三国成子(地球の友・金沢)

吉田長裕(大阪市立大学)

第9会場

15:00～16:30

42：交通ネットワーク観測の最前線

日下部貴彦(東京工業大学大学院)

42-01

プローブ旅行速度データのデータクレンジング手法の開発

松島敏和(中央復建コンサルタンツ(株))・橋本浩良・高宮進

42-02

商用車プローブデータを用いた渋滞時の車両挙動分析

三谷卓摩(東北大学大学院)・川崎洋輔・原祐輔・竹之内篤・桑原雅夫

42-03

車両感知器データのマイニングによる都市内の渋滞パターンの時空間分析

宮下明久(東北大学)・井上亮

42-04

クラスタリングによる広域・継続的プローブカーデータの間接集計法

日下部貴彦(東京大学)・朝倉康夫

第11会場

15:00～18:45

39：場のデザインとコミュニティの深化

田中尚人(熊本大学)

39-01

地域課題解決のシステム構築に向けたスウェーデンにおけるLEADERプロジェクトに関する研究

大野沙知子(岐阜大学)

39-02

土木計画における質的研究の適用について

板倉信一郎(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)・森栗茂一・辻寛・武知俊輔

39-03

合意形成の初期段階における熟議のマネジメント

辻寛(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)・板倉信一郎・森栗茂一

39-04

多様なリスク時代の参加型まちづくり戦略—ポピュレーションアプローチと専門性障壁の解消

松田曜子(長岡技術科学大学)

39-05

市民協働と法的問題についての一考察

武知俊輔(大阪大学)・板倉信一郎

- 39-06
場所の力を引き出す交通空間の再整備に関する基礎的研究
石塚裕子(大阪大学)
- 39-07
まちづくり担い手育成プログラムにおける学習プロセスに関する研究ー松山アーバンデザインスクールの試みー
小川直史(松山アーバンデザインセンター)・片岡由香・羽鳥剛史
- 39-08
都市に関わる諸主体が捉える場所・体験の質に関する研究ー下北沢を対象としてー
中内和((株)三菱総合研究所)・高橋利之・玉井瑛子・中条匡臣・中島弘貴・松本純也・山田圭二郎・川崎雅史
- 39-09
地縁と志縁の関係主体による効果的なまちづくりプロセスの考察
藤澤徹(アルカダッシュ(株))・秀島栄三・吉村輝彦
- 39-10
商業系市街地における児童の地域認識に関する研究
森紗耶(日本大学)・岡田智秀・横内憲久・関根博史
- 39-11
多様な活動を包含する場のデザインの課題と展望-地域創生の主体としての地域人のインタビューを通して
田中晃代(近畿大学総合社会学部)
- 39-12
Twitterデータを用いた地域拠点ワードの共起パターン分析
山本岳(HRS(株))・浅田拓海・鈴木貴文・有村幹治
- 39-13
地域行事が行われる場の構成に関する定量的評価モデルの開発：社会ネットワークアプローチ
小谷仁務(京都大学大学院)・横松宗太
- 39-14
災害復興のための資源獲得におけるソーシャル・キャピタルの機能に関する考察ー宮城県塩竈市浦戸諸島を事例としてー
下館知也(東京大学大学院)・本田利器
- 39-15
コワーキングスペースが提供するサービスと立地分布に関する分析
家木優太(名古屋工業大学)・井村美里・秀島栄三
- 39-16
参加者の構成が地域住民による継続的な主体的議論に影響を及ぼす要因について
森山真之介(山口大学大学院)・鈴木春菜
- 39-17
文化的景観保全手法による菊池市民広場のパークマネジメント
田中尚人(熊本大学政策創造研究教育センター)
- 39-18
フランス小規模自治体におけるガバナンスとPLUの運用実態に関する研究：Lyons la Forêtを対象として
山田圭二郎(金沢工業大学)・藤倉英世・羽貝正美・西研・薩田英男
- 39-19
社会インフラツアーを介した土木技術の学習効果に関する研究～地域インフラのインタープリテーションとして～
原口征人((一社)北海道開発技術センター)・岩田圭佑・今尚之
- 39-20
市民参加を取り入れた駅前広場整備における公共性の醸成プロセスに関する考察
西村亮彦(国土交通省国土技術政策総合研究所)・栗原正夫
- 39-21
地方都市における市街地の賑わい創出に向けた社会実験プロセスに関する考察-大分県津久見市観光周遊性創出事業を事例として-
近藤美沙希(福岡大学工学部)・石橋知也・柴田久・河原有佑
- 39-22
地域主導型歩道拡幅社会実験における多様な参加機会が地域力の向上に与えた影響-名古屋市錦二丁目長者町ウッドテラスの事例
を対象として-
稲永哲(大日本コンサルタント(株))・藤森幹人・渡邊真理・森田紘圭・村山顕人・名畑恵・延藤安弘
- 39-23
地域コミュニティ復興計画づくりにおける四面会議システムWSによる場づくり
羅貞一(鳥取大学大学院)・福山敬・松見吉晴

第12会場

15:00～18:45

9：高速道路データ解析の進化！深化！！真価？ー理論と実務の融合ー

割田博(首都高速道路(株))

09-01

商用車プローブデータを用いた高速道路利用分担率評価による機会ロスの低減検討

兒玉崇(阪神高速道路(株))・玉川大・鈴木健太郎・田名部淳

09-02

mew-tiアプリのプローブ情報を活用した首都高利用動態把握分析

佐々木卓((株)長大)・田畑大・鈴木裕介・林由宇・萬沙織

- 09-03
首都高速道路全域を対象とした事故発生時における入口転換行動の特性分析
佐藤理久斗(首都大学東京)・小根山裕之・柳原正美・石倉智樹・割田博
- 09-04
供用延伸に伴う区間交通量の時間変動分析
河西正樹(中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株))・佐藤久長・市川信一郎・山田潤
- 09-05
ビッグデータを活用した地域と都市高速利用頻度の分析 ～ Where are you from? ～
三島啓吾(福岡北九州高速道路公社)・渡邊竜一・江口智裕・安松弘樹・福島宏美・國分恒彰・田中秀昭
- 09-06
首都高速道路における都心環状線の事故発生特性に着目したエリア流入制御の適用可能性検討
田村勇二(パシフィックコンサルタンツ(株))・酒井浩一・割田博・吉尾泰輝
- 09-07
首都高速道路における大規模イベント開催時を対象とした集計QKを用いた流入制御に関する研究
稲富貴久(パシフィックコンサルタンツ(株))・割田博・桑原雅夫・吉井稔雄
- 09-08
連続運転時間が運転挙動に与える影響分析
松下聖史(愛媛大学)・兵頭知・吉井稔雄・大宮清英
- 09-09
高速道路の逆走防止に向けた休憩施設内における運転特性の基礎分析
柿元祐史((株)オリエンタルコンサルタンツ)・松戸努・安齋潤哉・小島卓也・佐藤靖・木村敦史
- 09-10
首都高速道路パトロールカー GPSデータの特性分析
中村毅一郎(首都高速道路(株))・割田博・桑原雅夫
- 09-11
Bluetooth機器を活用した通行止め大規模補修工事時における迂回経路所要時間計測
萩原武司(阪神高速道路(株))・河本一郎・川合正信・鈴木健太郎・玉川大・植田拓磨
- 09-12
ETC2.0プローブを活用した観光期の渋滞発生状況分析-高速道路のStop and Goの見える化-
北村清州((一財)計量計画研究所)・絹田裕一・牧村和彦・足立智之・西田純二
- 09-13
商用車プローブデータを用いた情報提供の高度化に向けた検討
緒方一真(阪神高速技研(株))・竹井賢二・青木圭・山本昌孝・河本一郎・田名部淳
- 09-14
高速道路渋滞区間における所要時間変動の影響要因分析とパターン化について
奥野裕司(西日本高速道路エンジニアリング関西(株))・大槻剛士・澤田英郎・稲田悠
- 09-15
高精度気象データを用いた降雨の交通影響分析と活用手法に関する研究
酒井浩一(首都高速道路(株))・田中淳・大近翔二・山口大輔・割田博
- 09-16
追従積重ね試験データへの共分散構造分析適用による縦断線形変化の影響抽出
岡田允孝(東京理科大学大学院)・葛西誠・寺部慎太郎・康楠
- 09-17
Effect of Road Geometry on Free-Flow Speed: An Empirical Analysis using ETC 2.0 Data
Wimalasena Kasun(東京大学大学院)・Dias Charitha・大口敬・和田健太郎・井料美帆
- 09-18
商用車プローブデータを活用した注意喚起カラー舗装の効果分析
堀田尚史(首都高速道路(株))・遠藤学史・前川友宏・田名部淳
- 09-19
商用車プローブデータによる速度分布の活用可能性に関する事例分析
井上徹(阪神高速技研(株))・宇野巧・岩里泰幸・西剛広・田名部淳

第1会場

16:45～18:45

SS5: 復活! 夜の都市計画

大森宣暁(宇都宮大学)

井上健一郎(ヤミ市横丁研究所)
高尾広通(北海道教育大学)
大矢正樹(夜の都市計画研究者)
古谷知之(慶応義塾大学)
谷口綾子(筑波大学)
浅野周平(早稲田大学)
大森宣暁(宇都宮大学)

第3会場

16:45 ~ 18:45

34：大規模修繕・更新を見据えたインフラマネジメント

小林潔司(京都大学経営管理大学院)

34-01

エジプト国橋梁維持管理能力向上プロジェクトにおけるBMS(Bridge Management System)の導入

竹内博史(国際協力機構社会基盤・平和構築部運輸交通・情報通信グループ)・若林康太・恒岡伸幸・高城信彦・宮川輝幸

34-02

局所的損傷に着目した排水性舗装の最適補修モデル

山田洋太(大阪大学大学院)・洲崎尚樹・安村圭亮・水谷大二郎・小濱健吾・貝戸清之

34-03

多層構造を有する高速道路舗装の層別耐荷力評価

笹井晃太郎(大阪大学)・水谷大二郎・風戸崇之・貝戸清之・小林潔司

34-04

道路橋点検における点検データ精度と技術者能力の関係性に関する基礎分析

前田慎一((株)長大)・那須清吾

34-05

疲労亀裂の発生・進展予測モデル

二宮陽平(大阪大学)・水谷大二郎・貝戸清之・小林潔司

34-06

社会基盤施設の集計的リスク総合評価

田中晶大(大阪大学大学院)・水谷大二郎・小濱健吾・貝戸清之

34-07

高速道路における降雨時通行規制基準値の最適設定手法の提案

音地拓(大阪大学大学院)・櫻谷慶治・小濱健吾・水谷大二郎・貝戸清之

第4会場

16:45 ~ 18:45

13：空間統計

村上大輔(国立環境研究所)

13-01

固有ベクトル空間フィルタリングを用いて空間従属性を考慮した日本の産業立地要因分析

高野佳佑(筑波大学大学院)・堤盛人・菊川康彬

13-02

空間統計手法を適用したご当地グルメ店舗配置の分析

今井悠貴(東京理科大学)・寺部慎太郎・康楠

13-03

地価公示における標準地数削減に関する空間統計学的考察

友成将(筑波大学)・村上大輔・堤盛人

13-04

Spatial Sample-Selection Model を用いた物流施設の立地先・立地量の同時決定行動の分析

篠原丈実(東京工業大学大学院)・福田大輔・兵藤哲朗

13-05

組成型モデルに関する空間統計学的考察

吉田崇紘(筑波大学大学院)・堤盛人

13-06

歩行空間評価に向けた歩行速度の空間パターン抽出に関する研究

福富義章(東京大学)・中西航・布施孝志

13-07

人の動きデータを用いた都市熱波リスクの空間統計解析

村上大輔(国立環境研究所)・山形与志樹

第5会場

16:45 ~ 18:45

24：交通機関横断的に交通現象を考える

大口敬(東京大学)

24-01

航空交通システムにおける交通流制御の現状と将来計画

平田輝満(茨城大学)・坂下文規

24-02

海上交通における交通の分析と安全への取り組み

伊藤博子(海上技術安全研究所)・三宅里奈

- 24-03
高頻度鉄道システムの効率性解析のためのFundamental Diagramの提案
瀬尾亨(東京工業大学)・和田健太郎・福田大輔
- 24-04
エージェントモデルによる都市鉄道の遅延現象の解明
小林渉(芝浦工業大学大学院)・岩倉成志
- 24-05
鉄道駅構内における歩行者流動に関する実務的研究課題
山下良久(社会システム(株))
- 24-06
自転車混合交通における交通容量の評価に関する課題
稲垣具志(日本大学)・小早川悟・青山恵里・森田緯之
- 24-07
高速道路における交通容量
石田貴志((株)道路計画)・野中康弘・大口敬

第6会場

16:45 ~ 18:45

43：交通データ革命と地域道路経済戦略新時代

山本悟司(国土交通省)

- 43-01
商用車プローブデータを用いた所要時間信頼性の評価：札幌都心アクセス道路を事例として
金子辰也(室蘭工業大学大学院)・浅田拓海・有村幹治
- 43-02
四国の高速道路ネットワークの延伸が物流に及ぼす影響の基礎的分析
倉内慎也(愛媛大学大学院)・吉井稔雄・横地和彦
- 43-03
社会インフラ整備における企業信用調査データの適用と課題
佐藤啓輔(復建調査設計(株))・岩原徹・高橋恵一・菊川康彬
- 43-04
カーナビが経路選択を左右する
太田恒平((株)ナビタイムジャパン)・梶原康至・小竹輝幸
- 43-05
ETC2.0を用いたOD交通量逆推計
國分恒彰(福山コンサルタント)・倉内文孝・嶋本寛・飯田恭敬・船本洋司・栄徳洋平
- 43-06
位置情報とZDDを組み合わせたバス走行ルートの動的管理手法
吉野大介(東京大学)・羽藤英二
- 43-07
道路交通センサスODデータを用いた自動車の保有・走行及び駐車特性に関する分析
毛利雄一((一財)計量計画研究所)・若井亮太・山本悟司
- 43-08
道路交通センサスの変遷と今後の方向性
橋本浩良(国土技術政策総合研究所道路交通研究部道路研究室)・高宮進

第7会場

16:45 ~ 18:45

29：低炭素で気候変動に適応できる都市・交通システム

加藤博和(名古屋大学大学院)

- 29-01
都市旅客交通システムの低炭素化戦略のバックキャスト手法
伊藤圭(名古屋市役所)・加藤博和
- 29-02
ASEAN地域における気候変動問題を踏まえた長期交通行動計画の構築に関する研究
竹下博之(WILLER ALLIANCE(株))・岡和孝・松岡巖
- 29-03
Impact on CO2 Emission Reduction by Introducing Hybrid Car in a Developing City Based on Probe Information and Mobile Fuel Consumption Measurement
SRISAKDA NAPON(日本大学大学院理工学研究科社会交通工学専攻)・福田敦・石坂哲宏
- 29-04
環境・移動性能を考慮したeffective speed指標による交通機関の評価
河合一輝(名古屋大学大学院)・加藤博和
- 29-05
アクセス交通手段のサービス水準を考慮した低炭素交通システムの導入効果の推計
畠山晃穂(日本大学大学院)・福田敦・石坂哲宏・マーライタム サティター・増島哲二

29-06

市街地における洪水に着目した適応策評価枠組みの提案

柴田達矢((元)名古屋大学大学院)・加藤博和・中村晋一郎・杉本賢二・林良嗣・清水喬文

29-07

気候変動を考慮した新幹線雪害対策の実用化 -北陸新幹線 富山県内-

牧山重友((独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構)・浅見均・佐々木養一・林岳大

第8会場

16:45 ~ 18:45

38: 国際・国内物流ネットワークにおける拠点としての港湾

石黒一彦(神戸大学大学院)

38-01

Analysis on shippers' port choice behavior in South Viet Nam

TRAN Thi Anh Tam(神戸大学大学院)・竹林幹雄

38-02

NSR・SCR 組合せコンテナ輸送による Quick Delivery シナリオの分析

古市正彦(京都大学経営管理大学院)・大塚夏彦

38-03

45ft コンテナ輸送の現状と国内輸送実現に対する一提案

野口孝俊(国土交通省関東地方整備局)・三角政洋・安部智久・清水邦彦

38-04

京浜港背後圏の海上コンテナ物流施設動向分析

青島豊一(国土交通省関東地方整備局)・野口孝俊・藤田順史

38-05

東京港コンテナターミナルにおける車両待機時間傾向分析

木下拓真(国土交通省関東地方整備局)・野口孝俊・藤田順史

38-06

トレーラー到着日時の事前情報を活用したコンテナヤードの荷役効率改善策

瀬木俊輔(京都大学)・二宮保・木本浩

38-07

アジアにおける海上輸送の技術革新による経済的影響

岡本浩佑(神戸大学大学院)・石黒一彦

第9会場

16:45 ~ 18:45

56: データ同化のフレームと交通への応用

佐々木邦明(山梨大学)

56-01

多様な観測データの活用による交通状態推定の一般フレーム

布施孝志(東京大学)・佐々木邦明・福田大輔・菊池輝・藤井涼

56-02

状態空間モデルによる交通状態推定手法の二次元ネットワークへの拡張

川崎洋輔(東北大学大学院)・原祐輔・桑原雅夫

56-03

時間推移する相関構造を考慮した混合ガウシアングラフィカルモデルによる交通状態補間

鈴木惇平(東北大学大学院)・原祐輔・桑原雅夫

56-04

不完全データを用いたGGMによる交通量推計手法に関する研究

鈴木裕司(首都大学東京大学院)・柳原正実・小根山裕之

56-05

測位値とネットワーク情報を併用した歩行軌跡の逐次推定

中西航(東京大学大学院)・布施孝志

56-06

アクティビティマイクロシミュレーションと観測データの融合による需要予測手法

澤田茜(山梨大学大学院)・川辺拓也・白須瑛紀・佐々木邦明

56-07

エントロピー最大化法による目的別動的OD交通需要予測手法の提案

坂匠(名古屋大学)・薄井智貴・山本俊行

16:45 ~ 18:45

25：横断歩行者と二段階横断施設

中村英樹(名古屋大学大学院)

25-01

二段階横断の意義と課題

中村英樹(名古屋大学大学院)

25-02

単路部無信号横断歩道における二段階横断施設の有効性検証

鈴木一史(群馬工業高等専門学校)・牧野浩志・福山祥代・田中淳

25-03

単路部に設置した二段階横断施設の交通特性に関する一考察

村井宏徳((株)オリエンタルコンサルタンツ)・神戸信人・蔵下一幸・森田緯之

25-04

利用者挙動と意識による食い違い二段階横断施設の効果分析

加藤明里(名古屋工業大学)・鈴木弘司・安田宗一郎

25-05

歩行者の首振り挙動による二段階横断施設の評価

林勇朔(秋田大学)・浜岡秀勝

25-06

単路部無信号二段階横断施設の利用者意識に関する研究

高瀬達夫(信州大学)・古小路拳汰

25-07

隣接する信号の影響を考慮した無信号横断歩道の車両・歩行者遅れ時間推定

Abdullah Muhammad(The University of Tokyo)・Iryo Miho

2日目 5月29日(日)

第1会場

9:00 ~ 10:30

SS6: 改めてニーズオリエンティッドなITSと土木計画学による貢献を考える

清水哲夫(首都大学東京)

鳩山紀一郎(東京大学)

菅沼直樹(金沢大学)

大島一範(国土技術政策総合研究所)

清水哲夫(首都大学東京)

第2会場

9:00 ~ 12:15

15: ビッグデータはパーソントリップ調査を代替できるのか?

菊池雅彦(国土交通省)

15-01

交通関連ビッグデータとパーソントリップ調査の特徴に関する一考察

中野敦((一財)計量計画研究所)・森尾淳・菊池雅彦・井上直

15-02

都市交通分野における携帯電話基地局データとパーソントリップ調査の組合せ分析に関する研究

吉田純土(国土交通省国土技術政策総合研究所)・森尾淳・中野敦・山口高康・池田大造・今井龍一

15-03

携帯電話網の運用データに基づく人口流動統計とパーソントリップ調査手法との比較による活用可能性に関する研究

新階寛恭(国土技術政策総合研究所)・今井龍一・池田大造・永田智大・森尾淳・矢部努・重高浩一・橋本浩良・柴崎亮介・関本義秀

15-04

都市交通分野における人口流動統計データの活用に向けた一考察～近畿圏パーソントリップ調査との比較によるデータの特長と課題に関する分析～

中矢昌希(中央復建コンサルタンツ(株))・白水靖郎・松島敏和・田中文彬・立川太一・池田大造・永田智大・新階寛恭・今井龍一

15-05

Wi-Fiパケットセンサーによる交通流動解析

浅尾啓明((株)社会システム総合研究所)・安東直紀・西田純二・望月祐洋・森本哲郎

15-06

PT調査の空間解像度向上による路面公共交通需要推計精度向上の提案

遠藤玲(芝浦工業大学)・田中寛朗・鷺津宏明・秋山祐樹

15-07

Levy過程を用いたPTデータの補正処理と歩行量推計

近松京介(東京大学)・羽藤英二

15-08

パーソントリップ調査に関する小論: パラメータの時点変化を考慮したモデル更新法の視点

三古展弘(神戸大学大学院)

15-09

熊本市圏PT調査手法の概要と、今後のPT調査に向けて

栄徳洋平(福山コンサルタント)・溝上章志・宮原進

15-10

交通関連ビッグデータを踏まえた総合都市交通体系調査のあり方

井上直(国土交通省)・石神孝裕・石井良治・中野敦・菊池雅彦・前川敦

15-11

パーソントリップ調査の利用促進に向けた取り組みと計画提案の方向性

白水靖郎(中央復建コンサルタンツ(株))・中矢昌希・南部浩之・松島敏和・田中文彬・和田翔・立川太一

第3会場

9:00 ~ 12:15

59: 総合減災計画

高木朗義(岐阜大学)

59-01

都市形態からみた観光防災としての津波避難の課題に関する検討 - 函館市をケーススタディとして -

川村怜音(函館工業高等専門学校)・永家忠司・宮武誠

59-02

自動車避難計画のための津波遭遇リスク最小化モデル

片岡侑美子(東京都建設局)・奥村誠・金進英

59-03

徒歩と自動車の混合モードにおける津波最適避難計画モデル

横山宗一郎(岐阜大学)・安藤宏恵・倉内文孝・杉浦聡志

59-04

A Conceptual Model of Integrating Multi-Model Optimization and AHP for Shelter-Site Selection
Boonmee Chawis(室蘭工業大学大学院)・生富直孝・浅田拓海・有村幹治

59-05

避難所単位での避難者・帰宅困難者推定アルゴリズムの構築
後岡寿成(日本工営(株))・櫻庭雅明・伊勢正・高橋拓也

59-06

大規模土石流災害時における住民の避難行動に関する分析 -平成の鳶崩れを対象として-
吉本寛之(金沢大学大学院)・高山純一・中山晶一郎・藤生慎

59-07

災害への備えの状況に依拠した住民の区分化に関する研究
吉田護(熊本大学大学院)・柿本竜治

59-08

防災を巡るワークショップ討議における共通要素と地域特性の抽出
榊原弘之(山口大学大学院)・小石祐大・長曾我部まどか・中山貴喜・峰翔太・江尻龍之介・神谷大介・宮国敏秋・山中亮

59-09

過疎集落における防災力向上のためのWSとその効果に関する考察
峰翔太(琉球大学大学院)・江尻龍之介・神谷大介・長曾我部まどか・榊原弘之・山中亮・宮国敏秋・嘉数勇也・中山貴喜

59-10

リスクコミュニケーションを通じた災害時水需要マネジメントの意義と効果
吉澤源太郎(京都大学大学院)・多々納裕一・畑山満則

59-11

地方自治体の防災対策に関する政策参照実態に関する研究—防災担当者を対象としたアンケート調査から—
佐藤翔紀(京都大学大学院)・高橋祐貴・川端祐一郎・宮川愛由・藤井聡

59-12

自然災害認知のパラドックス解消に向けた減災行動の地域性の検証
柿本竜治(熊本大学大学院)・吉田護・上野靖晃

第4会場

9:00 ~ 10:30

26:案内誘導システム

若林拓史(名城大学)

26-01

ドライバーが分岐点を同定する際に必要な情報に関する調査
大塚康司((株)建設技術研究所)・外井哲志

26-02

ドライバー特性を考慮した案内標識の誘導効果評価システムの構築
内倉謙汰(九州大学大学院)・外井哲志・大塚康司・大枝良直

26-03

奈良公園における観光客の迷い行動に関する分析
塚口博司(立命館大学)・宮本聖・呉海姿・安隆浩

26-04

運転ストレス最小化に向けたレーンレベル経路探索・誘導効果の検証
田代むつみ(名古屋大学)・塚本健太郎・三輪富生・森川高行

26-05

簡易CGによる道路案内標識のチャック数と通過速度に関する室内実験プログラムの開発
若林拓史(名城大学)・潮崎祐亮・笠置剛

第5会場

9:00 ~ 12:15

17:LRTを活かしたまちづくり

伊藤雅(広島工業大学)

17-01

交通政策の実現要因についての一考察 フランス都市交通との比較から
板谷和也(流通経済大学)

17-02

フランスのLRT導入における市民協議の制度と実際
南聡一郎(京都大学大学院)

17-03

フランスのLRT沿線における土地利用状況の分析
吉川耕司(大阪産業大学)

17-04

LRT延伸・開業が都市構造に与える影響—ドイツの事例から—
遠藤俊太郎((一財)運輸調査局)

- 17-05
スペインにおけるトラム整備の現状
塚本直幸(大阪産業大学)・吉川耕司
- 17-06
日本の都市における地域特性と路面電車・LRT事業に関する因子分析
井口智史(和歌山大学大学院)
- 17-07
広島市のコンパクトシティー計画と交通政策
園部貴之((株)中国新聞社)
- 17-08
都市歩行者空間デザインとLRTプロジェクトに関する考察 ―欧州地方都市事例調査に基づいて―
ペリー史子(大阪産業大学)
- 17-09
ヨーロッパのトランジットモールにおける歩行者流動特性に関する研究
板井勇人(広島工業大学大学院)・伊藤雅
- 17-10
トランジットモールを含む市街地における自動車交通処理に関する研究
波床正敏(大阪産業大学)

第6会場

9:00 ~ 12:15

36：高齢社会におけるモビリティの役割

北川博巳(兵庫県立福祉のまちづくり研究所)

36-01

中山間地域における高齢者のための共助交通システムに関する基礎分析
三輪富生(名古屋大学)・Zheng Yan・Chu Tien Dung・剣持千歩・佐藤仁美・森川高行

36-02

中山間地域における交通を切り口とした小さな拠点形成に向けた取り組み―安来市宇波地区を事例として―
福井のり子((株)バイタルリード)・山崎泉美・石原秀樹・太田敬二・谷本圭志・藤原章正

36-03

超高齢化時代における郊外団地における移動と生活に関する考察
松原淳(交通エコロジー・モビリティ財団)・澤田大輔・高橋徹・佐藤哲也・荒田光

36-04

健康まちづくりをテーマとしたエリアマネジメントのあり方
北村良太(関西大学大学院)・北詰恵一・小西季衣

36-05

高齢者の自動車運転と生活の質に関する一考察
安藤良輔((公財)豊田都市交通研究所)・樋口恵一・川澄奈美

36-06

「SAFETYドライブチェック」における運転能力評価方法の精緻化検討
金進英((株)交通システム研究所)・岩里泰幸・朴啓彰・大藤武彦

36-07

高齢者の交通環境改善に向けた新たな交通手段の利用可能性に関する研究
高橋一貴((株)ナビタイムジャパン)・石田東生・岡本直久・近藤美則・滝雅人・富田真紀

36-08

高齢者の生活満足度とICカードに基づく交通行動実態に関する実証的分析
仙田昂之(京都大学大学院)・宇野伸宏・中村俊之・Jan-Dirk Schmoecker・岩本武範

36-09

高齢者の健康活動の質と習慣化に着目した都市・交通政策に関する研究
鈴木雄(秋田大学大学院)・日野智・佐藤聡太

36-10

高齢者・交通困難者の外出頻度と交通行動の地域間特性に関する一考察
嶋田真尚((株)交通システム研究所)・谷口直也・柳原崇男・大藤武彦

36-11

交通インフラの整備状況が高齢者の疾患発症に与える影響評価―国民健康保険データベースを用いて―
玉森祐矢(金沢大学大学院)・藤生慎・中山晶一郎・高山純一・西野辰哉・三角和宏・寒河江雅彦・柳原清子・平子紘平・森久士

36-12

国民健康保険データベースを活用した要介護者と地域特性の関係
森久士(富山県庁)・藤生慎・高山純一・中山晶一郎・高山雄貴・平子紘平・柳原清子・玉森祐矢

第7会場

9:00 ~ 12:15

10：都市間旅客交通の調査・分析・評価手法の開発

塚井誠人(広島大学)

10-01

都市間旅行パターンに対する空港の存在効果

山口裕通(東北大学大学院)・奥村誠

10-02

繰り返しWeb調査による都市間交通需要の把握

塚井誠人(広島大学)・Do Xuan Canh

10-03

優等列車の利便性・収益性向上に向けた席種設定計画手法

中川伸吾(公益財団法人鉄道総合技術研究所)・柴田宗典・深澤紀子

10-04

Excelを用いた簡便な都市間鉄道の需要予測システムの開発

新倉淳史((一財)運輸政策研究機構)・菅野光洋・菅原泰丞・伊東誠・土居厚司

10-05

地方路線における都市間交通事業者間のスケジュール競争モデル

大窪和明(埼玉大学大学院)

10-06

北陸新幹線開業後における航空市場への影響に関する分析～北陸一首都圏市場を対象として～

河本麻実(金沢大学)・藤生慎・高山純一・中山晶一郎・高山雄貴

10-07

九州新幹線開業による沿線都市への社会経済的な影響評価

黒江航太郎(東京理科大学大学院)・寺部慎太郎・康楠

10-08

都市間交通におけるリンク途絶による影響分析

中川拓朗(日本大学理工学部土木工学科)・鈴木康平・金子雄一郎

10-09

環境税導入が航空ネットワーク形成に与える影響

高島いぶき(北海道大学)・加藤哲平・内田賢悦・杉木直・田村亨

10-10

空港間競争を踏まえた国際航空トランジットモデルの開発

井上岳(国土交通省国土技術政策総合研究所)・小野正博・川西和幸・菊池光貴・磯野文暁

第8会場

9:00 ~ 10:30

37：交通流モデル再考

葛西誠((株)高速道路総合技術研究所)

37-01

都市間高速道路のサグ渋滞におけるボトルネック上流の交通特性分析

松山奈々海(日本大学)・下川澄雄・森田緯之・吉岡慶祐・堀口良太

37-02

ドライバーの認知・判断・操作プロセスを考慮した自由走行速度プロファイルの推定

塩見康博(立命館大学)・梅野紘斗

37-03

往復2車線道路における対向車両の相互作用モデリング

Nagalur Subraveti Hari Hara Sharan(University of Tokyo)・Iryo Miho

37-04

イベント時における多様な価値観を考慮した交通行動モデルの構築

川上睦夫((株)建設技術研究所)・西井和夫・佐々木邦明・江守昌弘・野見山尚志・横山憲・下原祥平・佐野薫・齋藤圭亮

37-05

単路部ボトルネック現象の理解のための交通流モデル論

大月崇照(東京理科大学大学院)・葛西誠・大月崇照・山路健太・寺部慎太郎

第9会場

9:00 ~ 12:15

28：交通ネットワーク分析の展開

和田健太郎(東京大学)

28-01

貨物車プローブデータに基づく高速道路利用特性と経路選択モデルの構築

小澤俊博((株)建設技術研究所)・岸邦宏・野見山尚志・中西哲也・五十嵐達哉

- 28-02
旅行速度推計精度に着目した交通量推計手法に関する一考察
神野裕昭((株)建設技術研究所)・南良和・垣田友希・粟生啓之・島本真嗣
- 28-03
ブートストラップ法を用いたOD交通量・リンク交通量と利用者便益の確率分布形の推定
円山琢也(熊本大学)・河岡英明
- 28-04
高速道路ネットワークにおける Macroscopic Fundamental Diagram 特性と渋滞パターンの対応関係に関する実証分析：
首都高速道路のケース・スタディ
王鵬飛(東北大学大学院)・赤松隆・和田健太郎
- 28-05
道路網の効率的な連結信頼性向上のための重要度指標の大規模ネットワークの適用性
長江貴弘(名城大学大学院)・若林拓史
- 28-06
利用者の異質性を考慮した出発時刻選択均衡パターンの規則性
吉田耕介(静岡県交通基盤部島田土木事務所)・赤松隆
- 28-07
System-optimal dynamic traffic assignment in a corridor network: An analytical approach and regularities of traffic flow pattern
符皓然(東北大学大学院)・赤松隆・大澤実
- 28-08
都心部における交通需要急増時の動的交通制御に関する基礎的研究
早川敬一郎((株)豊田中央研究所)・羽藤英二
- 28-09
規範的避難オペレーションに基づく避難インフラの限界能力評価
大石雪絵(東北大学)・大畑長・桑原雅夫
- 28-10
ベイズ学習的な情報伝播メカニズムがもたらす情報分布の複数均衡解
古田昌弥(神戸大学大学院)・井料隆雅

第10会場

9:00 ~ 12:15

21: 事故リスク

吉井稔雄(愛媛大学)

21-01

事故リスク情報提供による社会的便益に関する考察

吉井稔雄(愛媛大学大学院)・倉内慎也・白柳洋俊・村上和宏

21-02

道路交通暴露度指標を活用した交通事故率の分析

萩田賢司(科学警察研究所)

21-03

交通事故発生地点の経度・緯度情報を用いた事故分析

山田晴利((公財)交通事故総合分析センター)・下村静喜・田中祥夫・柴崎亮介

21-04

生活道路における交通事故リスクに関する基礎的研究

尾高慎二((株)オリエンタルコンサルタンツ)・吉井稔雄・神戸信人

21-05

沿道状況に着目した主要道路における事故リスク分析

兵頭知(愛媛大学大学院)・吉井稔雄・柴崎宏武・白柳洋俊

21-06

晴天時日照時間が冬期交通事故発生率に与える影響の定量的評価

齊田光(国立研究開発法人土木研究所)・平澤匡介・高橋尚人・石田樹

21-07

A literature review concerning microcars' safety issue

穆蕊(名古屋大学)・山本俊行

21-08

高速道路シミュレーターへの適用を念頭においた交通状態別の事故率に関する考察

甲斐慎一郎((株)アイ・トランスポート・ラボ)・平井章一・那健・成嶋晋一・堀口良太

21-09

新潟市内道路網における交通事故発生リスク情報提供に向けた統合データベースの構築とその活用

西内裕晶(高知工科大学)・吉井稔雄・大藤武彦・小澤友記子・塩見康博

21-10

首都高速道路における事故リスク予測モデルの構築

三浦正幸(首都高速道路(株))・深井靖史・篠田直樹

21-11

阪神高速における事故リスク情報の提供

岩里泰幸(阪神高速道路(株))・大藤武彦・小澤友記子・宇野巧

21-12

ビッグデータを活用した天候と都市高速利用頻度の分析

安松弘樹(福岡北九州高速道路公社)・渡邊竜一・三島啓吾・江口智裕・福島宏美・國分恒彰・田中秀昭

第11会場

9:00 ~ 12:15

22: 土木計画とゲーム理論・計算機科学

高山雄貴(東北大学)

22-01

1次元線分都市における人口分布パターンの空間周波数分析

浅川遼(東北大学大学院)・池田清宏・高山雄貴

22-02

ドイツ・アメリカ合衆国における人口集積の群論的二重フーリエスペクトルによる探査

小松大地(東北大学大学院)・池田清宏・高山雄貴・亀井元大

22-03

円周経済の分岐による集積特性の都市数による変化

恩田幹久(東北大学大学院)・高山雄貴・池田清宏

22-04

集積経済理論の実証におけるモデル選択の課題

大澤実(東北大学)・赤松隆

22-05

通勤者の異質性とボトルネック渋滞を考慮した住宅立地均衡モデル

高山雄貴(金沢大学)・桑原雅夫

22-06

渋滞の延伸を考慮したマルコフ連鎖による動的利用者均衡配分

福田和輝(神戸大学大学院)・石原雅晃・井料隆雅

22-07

進化ゲーム理論を用いた容量制約下における自律分散の情報発信の社会的効率性

地主遼史(神戸大学大学院)・井料隆雅

22-08

水道コンセッション事業のための契約スキームと経済的効率性

大西正光(京都大学)・村上武士・Wu Peiwei・小林潔司

22-09

リスクの認知に関する情報の不完備性を考慮したPPP事業における入札行動の分析

吉澤佑太(東京大学大学院)・小野寺健人・本田利器

第12会場

9:00 ~ 12:15

52: 社会的意思決定におけるコミュニケーション

寺部慎太郎(東京理科大学)

52-01

住民参加型まちづくりの異なる事例比較による合意形成プロセスの研究

長野博一(荒川区役所)

52-02

地域計画の共有に着眼した持続性評価のための都市空間評価手法の開発

石神孝裕((一財)計量計画研究所)・二川健吾・屋井鉄雄

52-03

地方自治体の情報発信を支えるICTツールとその効果に関する考察

小瀬木祐二((株)三菱総合研究所)・森崎千雅・杉山幹夫・矢嶋宏光

52-04

報道の送り手側の内実に関するヒアリング調査に基づく公共事業批判報道の背景の考察

田中皓介(京都大学大学院)・藤井聡

52-05

インフォグラフィックを用いた広報資料を対象とした視線計測実験

富山嘉都(東京理科大学大学院)・寺部慎太郎・康楠

52-06

公的討議における間主観性の形成過程に関する実験検討

青山恒佳(愛媛大学大学院)・岡本敦也・羽鳥剛史

52-07

一問一答の対話方式に関する考察 ~ Q&Aの功罪 ~

矢嶋宏光((株)三菱総合研究所)・小瀬木祐二

52-08

事業説明会における応答時の言語的要因の影響分析

久保明裕(東京理科大学)・寺部慎太郎・康楠

52-09

大阪都構想を巡る影響に関する有権者の理解度と投票判断の実態検証
田中謙士朗(京都大学大学院)・宮川愛由・藤井聡

52-10

為政者の政治的言説における詭弁に関する実証的研究
山田慎太郎(京都大学大学院)・藤井聡・宮川愛由・田中謙士朗・高橋祐貴

第1会場

10:45 ~ 12:15

SS4：地域協働型インフラ管理の実践 一岐阜県中津川市神坂地区の協働点検を通じて一

倉内文孝(岐阜大学)

倉内文孝(岐阜大学)
水谷香織(パブリック・ハーツ(株))
加藤十良(岐阜大学)
曾我隆夫(中津川市神坂地区区長)
小林潔司(京都大学)
ドイル恵美(京都大学)
大野沙知子(岐阜大学)

第4会場

10:45 ~ 12:15

49：人口減少地域を襲う大規模地震を想定した事前復興と復興対策

北詰恵一(関西大学)

49-01

人口減少都市構造変化を踏まえた震災被害要因による地域類型
小橋昭文(関西大学)・北詰恵一・東田直樹

49-02

南海トラフ地震に対する地域のレジリエンス指標の検討
尾崎平(関西大学)・盛岡通・稲森優吾

49-03

津波脅威下にある沿岸集落におけるリスク分散型近居のための住宅地開発の提案
井若和久(徳島大学地域創生センター)・山中英生・佐藤幸好・矢部洋二郎・浜大吾郎

49-04

現実事例に基づく災害廃棄物輸送計画の立案手順についての検討
秋山孝正(関西大学)・井ノ口弘昭・樋口吉隆・龍野恵則・岸野啓一

49-05

大規模災害における廃棄物輸送問題の定式化に関する研究
井ノ口弘昭(関西大学)・秋山孝正・横山大

49-06

人口減少市町村における大規模地震による廃棄物処理のための事前・事後復興の枠組み
北詰恵一(関西大学)

第8会場

10:45 ~ 12:15

51：走光型視線誘導システムを用いた交通運用

小根山裕之(首都大学東京大学院)

51-01

首都高速道路におけるエスコートライトの効果的な運用方法の検討
萩原貴之(首都高速道路(株))・川野祥弘・小林雅彦・泉典宏・田中淳・山口大輔

51-02

深江サグ部における速度回復誘導灯を用いた渋滞対策について
植田拓磨(阪神高速道路(株))・玉川大・兒玉崇・萩原武司

51-03

東京湾アクアラインにおけるペースメーカーライトの運用と効果検証について
加藤寛道(東日本高速道路(株))・多原裕二

51-04

走光型視線誘導システムによる渋滞緩和の効果
亀岡弘之(中日本高速道路(株))・小根山裕之・櫻井光昭・辻光弘・高橋秀喜

51-05

車両追従挙動における走光型視線誘導システムのドライバー別影響分析
柳原正実(首都大学東京大学院)・小根山裕之・朱慧瑋

51-06

路面表示の配列操作が先頭車ドライバーの速度認識と後続車の速度変化に及ぼす影響
北村和樹(フージャースコーポレーション)・四辻裕文・喜多秀行・織田澤利守

第1会場

13:20 ~ 14:40

熊本地震報告会

1. はじめに

土木計画学副委員長 久保田尚(埼玉大)

熊本地震の経過と今後の課題

2. 地元からの報告(西部支部調査団)

○溝上章志・柿本竜治・星野裕司・田中尚人・藤見俊夫・円山琢也(熊本大)

交通/経済被害報告

3. 広域交通ネットワークの被災の特性と復旧・復興・今後のあり方(中間とりまとめ)(広域交通ネットワーク調査団)

家田仁(団長、政策大), ○岩倉成志(芝浦工大)・平田輝満(茨城大), 柳沼秀樹(東京理科大)

4. 都市内交通の被害と提言(都市内交通調査団)

○桑原雅夫(団長)・原裕輔・三谷卓磨・川崎洋輔・竹之内篤(東北大), 井料隆雅・浦田淳司(神戸大)

5. 物流被害と対策と提言(物流調査団)

○苦瀬博仁(団長、流通経済大), 原田昇(東京大), 桑原雅夫(東北大), 矢野裕児(流通経済大), 岩尾詠一郎(専修大)

避難/復興計画報告

6. ライフラインと生活被害と提言(避難・ライフライン調査団)

○佐々木邦明(団長、山梨大), 榊原弘之(山口大), 倉内慎也(愛媛大), 鳩山紀一郎(東京大)

7. 地域の復興計画と課題(復興計画調査団)

○羽藤英二(東京大), 円山琢也・星野裕司・藤見俊夫・柿本竜治(熊本大)

総括討議

8. 全体討議

ファシリテーター 多々納裕一(京都大)

第1会場

14:45 ~ 15:20

土木計画学50周年若手研究者セッション

1. 企画意図 計画学委員会50周年企画-研究と実践のフロンティア-

原祐輔(東北大)

2. 景観・計画・歴史研究のフロンティアと実践

山口敬太(京都大)

3. 交通・防災・経済研究のフロンティアと実践

塚井誠人(広島大)

4. 討議・まとめ

久保田尚副委員長(埼玉大)

第1会場

15:30 ~ 17:30

SS2: 地方定住政策の失敗から学ぶこと

張峻屹(広島大学大学院)

FunckCarolin(広島大学大学院)

今野水己((株)三菱総合研究所インフラビジネスグループ)

澤野宏(北海道開発局開発監理部広報室広報企画官)

第2会場

15:30 ~ 17:30

SS12: 交通データ新時代に向けて

福田大輔(東京工業大学大学院)

山本悟司(国土交通省道路局企画課)
菊池雅彦(国土交通省都市局都市計画課)
井料隆雅(神戸大学大学院)
円山琢也(熊本大学)
毛利雄一(計量計画研究所)

第3会場

15:30 ~ 17:30

2: 気候変動と都市活動の相互影響

紀伊雅敦(香川大学)

02-01

気候変動と都市活動の相互影響 —分析の枠組みと展望—
紀伊雅敦(香川大学工学部)

02-02

世界主要都市における気候変動影響の評価
林礼美((公財)地球環境産業技術研究機構)・紀伊雅敦

02-03

世界の都市人口の変化に影響を与える水ストレス度の変化の特徴
北村友叔(香川大学)・石塚正秀・津田守正・紀伊雅敦・中村一樹

02-04

社会経済特性の変化がダム貯水池の上水道利水運用に与える影響に関する解析
津田守正(国立研究開発法人土木研究所)・紀伊雅敦・石塚正秀・岩見洋一

02-05

都市化による気候変動の影響評価に対する幸福度指標の適用: 現状と課題
中村一樹(香川大学)・紀伊雅敦

第4会場

15:30 ~ 17:30

47: マイクロデータを用いた都市政策分析

鈴木温(名城大学)

47-01

非自動車利用アクセシビリティと高齢者人口密度の分布適合度評価
久保達也(芝浦工業大学大学院)・遠藤玲

47-02

財・サービスへのアクセシビリティに着目した居住地利便性評価
鈴木宏幸(名城大学大学院)・鈴木温・大塚文也

47-03

ICカードを用いた交通・買い物行動動態に関する基礎的研究
岩本武範(静岡鉄道(株))・中村俊之・宇野伸宏・Jan-Dirk Schmoecker・渡邊悠介

47-04

子育て世帯に着目した地域交流拠点のあり方に関する研究
中野隼登(北海道大学大学院)・杉木直・Katia Andrade・田村亨

47-05

RBFネットワークによるモバイル空間統計のダウンスケーリング
生越拓実(室蘭工業大学大学院)・浅田拓海・有村幹治

47-06

郊外ニュータウンにおける世帯マイクロシミュレーションの適用
杉木直(豊橋技術科学大学大学院)・柏村晟也・宮本和明

47-07

マイクロシミュレーションモデルを用いた都市の人口分布・世帯構造変化予測
鈴木温(名城大学)・宮之上達也・杉田篤志

47-08

住民の転居行動と生活行動に対する都市環境政策効果推計
仲田俊亮(関西大学大学院)・北詰恵一

第5会場

15:30 ~ 17:30

SS11：公共交通はライフスタイルの不易流行にどうこたえるのか？

猪井博登(大阪大学大学院)

猪井博登(大阪大学)
加藤博和(名古屋大学)
橋本成仁(岡山大学)
森傑(北海道大学)
坂本邦宏(イーグルバス(株))
伊藤昌毅(東京大学)
吉田樹(福島大学)
大井尚司(大分大学)

第6会場

15:30 ~ 17:30

12：子育てしやすいまちづくり

大森宣暁(宇都宮大学)

12-01

子どもの肥満度・移動時満足度に交通行動が与える影響
許欣(筑波大学大学院)・谷口綾子・E. Owen Waygood

12-02

道路上におけるベビーカー利用者の心理的負担に関する研究
吉城秀治(福岡大学)・辰巳浩・堤香代子・崎原大

12-03

子ども連れ世帯のバリア要因に基づく移動負担に関する研究
明渡隆浩(日本大学大学院)・長野博一・庄子美優紀・伊東英幸・藤井敬宏

12-04

自己雇用型女性起業家育成がもたらす、子育てしやすいまちづくりの創出 ～北陸3県の公的機関の事例～
萩原扶未子(金沢大学大学院)・高山純一・藤生慎・中山晶一朗・高山雄貴

12-05

子育てしやすい日本一を目指す大阪府箕面市の取り組みと立地適正化計画の意義
吉田和哉(大阪大学大学院工学研究科)・土井健司・猪井博登・鹿島翔

第7会場

15:30 ~ 17:30

32：航空交通システムのデータ活用と研究展開

平田輝満(茨城大学大学院)

32-01

大陸間フライトにおけるアジアのハブ空港トランジット選択
花岡伸也(東京工業大学)・康書陽

32-02

気象が航空に与える影響に関する研究
関本稀美((一財)計量計画研究所)・室町泰徳

32-03

気象条件に着目した滑走路処理容量の変動特性に関する研究
蒔田良知(茨城大学大学院)・二見康友・平田輝満

32-04

飛行軌跡データを用いた混雑空域における管制指示に関する分析
鶴岡興治(成田国際空港(株)(元東京工業大学大学院修士課程))・平田輝満・屋井鉄雄

32-05

管制指示情報のデータ化によるターミナル空域の容量分析
木下隼斗(東京工業大学大学院)・阪本真・屋井鉄雄

32-06

管制仕事量の低減を目指した航跡データに基づく日本の空域分割
吉田幸司(東北大学)・井上亮

32-07

航空機騒音に関する受益-負担マトリックスの作成
高田和幸(東京電機大学)・小田寛太

第8会場

15:30 ~ 17:30

60：日本を牽引する大都市圏が持つべき条件を考える

森尾淳(一般財団法人計量計画研究所)

60-01

全国における持続可能な地域社会形成のための基礎研究

野田律子(社会システム(株))・森地茂・稲村肇・池田直紀

60-02

東京中心部における業務機能配置・構造に関する分析—東京都市圏PT調査データを用いて—

河上翔太((一財)計量計画研究所)・森尾淳・田中啓介

60-03

東京圏におけるサブセンターの勢力圏に関する分析

海老原寛人((株)建設技術研究所)・野見山尚志・山田敏之

60-04

事業所の新設・廃業のフローデータに基づく東京の成長に関する分析

野見山尚志((株)建設技術研究所)・山田敏之・海老原寛人

60-05

圏央道整備と沿線の大型物流施設に伴う物流コスト削減による地域経済効果の事後計測

藤原真(千葉工業大学大学院)・佐藤徹治

60-06

東京都市圏における鉄道沿線の居住地選択傾向に関する研究

土屋貴佳(社会システム(株))・森地茂

60-07

大都市圏・地方圏における小売業の立地動向

森尾淳((一財)計量計画研究所)・河上翔太・田中啓介

60-08

旅館、ホテル等宿泊業の動態の地域比較分析—大都市圏と地方圏の比較に焦点をあてて—

山田敏之((株)建設技術研究所)・野見山尚志・海老原寛人

第9会場

15:30 ~ 17:30

SS8：健康まちづくりのための社会システムの構築

秋山孝正(関西大学)

柳原崇男(近畿大学)

谷口綾子(筑波大学)

平子紘平(金沢大学)

木下朋大(関西大学)

盛岡通

第10会場

15:30 ~ 17:30

16：交通信号制御システムの最適化に向けて

井料美帆(東京大学)

16-01

歩行者用信号の赤表示開始時における残留歩行者に関する基礎的研究

横関俊也(警察庁科学警察研究所)・矢野伸裕・萩田賢司・森健二

16-02

横断歩道上の自転車の存在を考慮した左直車線における左折車の挙動分析

大藪和昂(長岡技術科学大学大学院)・西内裕晶・佐野可寸志

16-03

Concurrent Prediction of Location, Velocity and Acceleration Profiles for Left Turning Vehicles at Signalized Intersections

Charitha DIAS(Institute of Industrial Science, The University of Tokyo)・Miho IRYO-ASANO・Takashi OGUCHI

16-04

大規模交差点における利用者の危険挙動と交錯発生に関する実証分析

伊藤大貴((株)長大)・松本直幸・鈴木弘司

16-05

歩行者先行信号現示(LPI)と交差点性能との関係について

張馨(名古屋大学大学院)・中村英樹

16-06

複数交差点を対象とした信号現示設計の実務的検討手法の提案～左折交通の「実効スプリット」に着目して～
中園翔(東京大学)・鳩山紀一郎・太田恒平

16-07

交通流の変分原理に基づく信号路線の期待遅れ評価法と信号最適化への応用
和田健太郎(東京大学)・白井健人・大口敬・井料美帆

第11会場

15:30～17:30

53：土木計画における動学的問題

横松宗太(京都大学)

53-01

カスケード故障に対する損害軽減策の提案
杉下佳辰(東京工業大学)・日下部貴彦・朝倉康夫

53-03

開発途上国における防災投資の長期的効果のマクロ経済分析
石渡裕明(パシフィックコンサルタンツ(株)／京都大学大学院)・横松宗太

53-04

「オブジェクトのメッシュワーク」モデルによる都市の変容過程の記述に関する試論
北雄介(京都大学)

53-05

アセットマネジメント技術発展の動的経済効果評価
石倉智樹(首都大学東京)・鈴木勇氣

53-06

動学的性質を考慮したインフラ維持管理におけるリスク定量化に関する基礎的検討
大澤遼一(東京大学大学院)・本田利器

53-07

開発途上国における地域経済レベルの災害被害と復興過程に関する基礎的研究
横松宗太(京都大学防災研究所)・井上高太郎

第12会場

15:30～17:30

41：コミュニケーションを科学する

松島格也(京都大学大学院)

41-01

社会的相互作用に着目したミクロ計量経済分析の展開と土木計画への応用可能性
力石真(広島大学大学院)・瀬谷創・福田大輔

41-02

参加者間の競合性を考慮した家族内のミーティング時間に関する生存時間分析
輪木佑哉(京都大学大学院)・松島格也・小林潔司

41-03

世帯内相互作用の異質性を考慮したランダムマッチングモデル
松島格也(京都大学大学院)・小林潔司・谷川俊男・大和克也

41-04

コミュニケーションと政策の実現可能性～社会ネットワークの観点から
大平悠季(神戸大学大学院)・織田澤利守・松井宏樹

41-05

協調ゲームとしてのコミュニケーションと都市政策の可能性
織田澤利守(神戸大学大学院)・大平悠季

41-06

都市間交通と知識集約型産業の集積に関する研究
小林優輔(京都大学)・小林潔司・松島格也

41-07

「ユーザー投稿型方式バス運行情報システム」の開発と投稿動機に関する研究
川村知裕(埼玉大学大学院)・小嶋文・花村嗣信・大江展之・中村浩幸・柳下浩・久保田尚